

# 海を渡った二人の侍

講  
聴  
無  
料

ブラジルは世界最大の日系人移住地であり、1908年以降の約100年で13万人の日本人が移住しました。今現在、約160万人の日本人が住むといわれています。しかし、移住者の中には挫折し帰国しているのも事実です。最後まで頑張りぬいて成功した人たちの中に多くの武道家がいたと言われていています。今回の講師お二人も移住後に空手道を究められ、着実にその地位名声を築かれてきました。この軌跡は『紆余曲折、波乱万丈』と言っても過言ではありません。10月17から19日に日本武道館で開催される空手道世界大会に参加するため、ブラジルより選手、役員など総勢120名を連れて来日し、事前練習地として御殿場市に5泊6日滞在します。この機会に渡伯後の貴重な体験を講演していただきます。

## 南米空手の先駆者 - 講師 -

### プロフィール 町田嘉三氏

ブラジル空手協会会長 町田道場館長

生年月日 1946年1月29日

出生地 茨城県古河市

学歴 日本大学農獣医学部、  
(4年間空手道部在籍)

経歴 1968年3月アルゼンチナ丸にて  
ブラジルへ渡航

1968年4月より海外移住現地で

事務所ジャングル主任として測量開始

1969年パラ州ベレンにて道場開設

その後、ベレン〜リオ〜サンパウロ〜サルバドル〜ベレンと  
居を移し空手道普及に尽力する。

戦歴 第1回沖繩空手道選手権大会組手の部優勝

第10回日本空手協会全国大会大学形の部優勝

ブラジル各州優秀空手道選手権大会形、組手優勝

バイヤ州空手道連盟監督としてブラジル大会優勝5回

パンアメリカン空手道選手権大会 監督歴任

伝統空手道ブラジル代表選手権大会 監督歴任

パラ州空手同連盟監督及び会長としてブラジル大会優勝10回

現パラ州空手同連盟会長及び日本空手協会ブラジル代表兼会長



### プロフィール 佐々木康之氏

サンパウロ大学教授 錬武館道場館長

生年月日 1946年3月8日

出生地 北海道

学歴 サンパウロ州立体育大学

経歴 1946年 パラシュート部隊のパイロット  
であった父に連れられ家族で中国に渡る。  
1947年 日本に帰国し立川市に在住  
(中学で柔道を始める)

1959年 家族4人(父、母、本人、弟)でブラ  
ジル丸に乗りブラジルに移住

1960年 拓殖大学空手道部出身の田中氏(リオ在住)と相良氏(サンパ  
ウロ在住)アントニオ猪木氏の兄と空手の練習を始める。

1965年 相良道場の師範代になる

1970年 サンパウロ州立体育大学入学

現在 サンパウロ州立大学スポーツセンター教授

日本空手協会ブラジル代表

戦歴 1968年 ボクシング連盟主催全ブラジル空手道大会 形、組手優勝

プロボクシング80キロ級選手、テコンドー師範、カポエラレスリング・

少林寺拳法・極真空手指導員などと対戦し勝利

1969年 グレイシー柔術SPチャンピオンと対戦(TV5チャンネル)

でKO勝利

1971年 第1回SP連盟大会にて形、組手優勝

1972年 第2回SP連盟大会組手準優勝

1973年 伝統空手パンアメリカン大会コーチとして個人男子組手、団  
体組手優勝

1996年 伝統空手世界大会監督として女子組手優勝



【申込先】御殿場市空手道連盟講演会事務局(芹沢まで)

[住所] 412-0045 御殿場市川島田1112-6

[電話] 0550-89-1906 [FAX] 0550-89-1906

【申込方法】下記申込書に必要事項をご記入の上、事務局までFAXでお願いします。

## 「海を渡った二人の侍」講演会申込書

締め切り9月30日(火)

ご氏名	
ご住所	〒
TEL	